

日本芸術文化振興会ニュース

2021

9

Sept.

国立劇場 | 国立演芸場 | 国立能楽堂 | 国立文楽劇場
伝統芸能情報館 | 国立劇場おきなわ | 新国立劇場 | 芸術文化振興基金



今月の表紙

はなくらべごかくの
花競碁嘉久濃とりくみ

3枚続き
安政2年（1855）6月
豊国画〔3代目歌川豊国〕
国立劇場蔵

目次 Contents

※日本芸術文化振興会ニュースの最新号の誌面は日本芸術文化振興会のホームページでもご覧いただけます。

日本芸術文化振興会ニュース

Japan Arts Council 2021.9

■ 国立劇場		■ 国立文楽劇場	
9月文楽公演.....	1	9月浪曲録声会.....	10
9月雅楽公演.....	2	9月上方演芸特選会／展示・イベント情報.....	11
■ 伝統芸能情報館／展示・イベント情報		■ 国立劇場おきなわ	
伝統芸能情報館／国立劇場／		9月主催公演.....	12
文化デジタルライブラリー／国立演芸場.....	3	■ 新国立劇場	
■ 研修便り.....	4	初台アート・ロフト 展示企画のご案内.....	13
■ 研修生募集要項.....	5	■ 9月公演カレンダー.....	14～17
■ 国立演芸場		■ 芸術文化振興基金	
9月上席／9月中席.....	6	文化芸術振興費補助金による助成事業.....	18
9月花形演芸会／9月国立名人会／		芸術文化振興基金による助成事業.....	19
9月特別企画公演.....	7	■ インフォメーション	
■ 国立能楽堂		文楽技術職員 鬘・床山担当	
9月主催公演.....	8	アルバイト募集のお知らせ.....	20
展示・イベント情報.....	9		

● 各館チケット購入方法 ●

国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場（大阪）

- ① インターネット
- ② 電話 ☎ 0570-07-9900/03-3230-3000（一部IP電話等）（10時～18時）
- ③ 窓口 各劇場チケット売場（10時～18時）

※学生・シルバー・障害者等、各種割引あり。詳しくはお問合せください。
※学生・シルバー料金は、電話・窓口で販売しております。※シルバー料金対象は65歳以上
※電話・窓口は年末年始・7月1日は休業です。

新国立劇場

- ① インターネット
- ② 電話（10時～18時）
☎ 03-5352-9999
- ③ 窓口（10時～18時）

※学生・障害者等、各種割引あり。
詳しくはお問合せください。
※電話は年末年始・休館日を除き、年中無休。
窓口営業はウェブサイトをご覧ください。

国立劇場おきなわ

- ① インターネット
- ② 電話（10時～17時30分）
☎ 098-871-3350
- ③ 窓口（10時～18時）

※学生・障害者等、各種割引あり。
詳しくはお問合せください。
※電話・窓口は年末年始を除き、年中無休。

● 本誌掲載の公演・イベント等の実施について ●

本誌掲載の公演・イベント等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、開催を中止・変更する場合がございます。
最新の情報は各ホームページ等でご確認をお願いいたします。

国立劇場

公演情報

主催 独立行政法人日本芸術文化振興会

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1
電話 03-3265-7411 (代表)



9月文楽公演《小劇場》

国立劇場開場55周年記念

【第一部】

寿式三番叟

双蝶々曲輪日記

難波裏喧嘩の段
八幡里引窓の段



寿式三番叟

【第二部】

卅三間堂棟由来

日高川入相花王

渡し場の段

平太郎住家より
木遣音頭の段



卅三間堂棟由来

【第三部】

伊賀越道中双六

沼津の段
伏見北国屋の段
伊賀上野敵討の段



伊賀越道中双六

9月4日(土)～21日(火)

字幕あり

イヤホンガイドあり

託児室あり

好評発売中

※9月10日(金)は休演

第一部=10時45分開演(13時20分終演予定) 第二部=14時15分開演(16時20分終演予定)

第三部=17時15分開演(19時50分終演予定)

※途中休憩を予定しています。

1等席7,000円・2等席6,000円(学生料金[電話・窓口で販売]1等席4,900円・2等席4,200円)

国立劇場託児室
(要予約・有料)

開室日
料金
ご予約・
お問合せ

歌舞伎・文楽公演期間中の月・水・土・日・祝日

※現在、受け入れ人数を制限しております。

(0~1歳) 2,200円 / (2~12歳) 1,100円

イベント託児・マザーズ <http://www.mothers-inc.co.jp/>

☎ 0120-788-222 (平日 10~12時 / 13~17時)



9月雅楽公演《大劇場》

国立劇場開場55周年記念

聖徳太子千四百年御聖忌

天王寺舞楽

【第一部】秦姓の舞

蘇莫者／採桑老

【第二部】聖霊会の舞楽

行道／一曲／蘇利古

陪臚／長慶子

出演 天王寺楽所 雅亮会

令和3年度「日本博」主催・共催型プロジェクト
主催 文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会



陪臚 (写真提供：天王寺楽所雅亮会)

9月18日(土)

字幕あり

託児室あり

好評発売中

14時開演(16時15分終演予定) ※途中休憩を予定しています。

1等席5,100円・2等席4,100円(学生料金[電話・窓口で販売]) 1等席3,600円・2等席2,900円)

国立劇場が開場55周年を迎えます

国立劇場は昭和41年(1966年)11月1日の開場以来、令和3年11月に開場55周年を迎えます。これもひとえに国立劇場をご愛顧いただいております皆様のご支援の賜物と、厚く御礼申し上げます。

国立劇場では、令和3年9月から令和4年3月まで「国立劇場開場55周年記念」と銘打った公演を上演いたします。どうぞご期待ください。皆様のご来場をお待ちしております。



【伝統芸能情報館】

展示
1階情報展示室 入場無料

●企画展示 「躍動する歌舞伎」

—歌舞伎役者はアスリート?!—

東京オリンピック・パラリンピックの開催により、改めてスポーツに注目が集まっています。本展では、日本の伝統芸能として受け継がれてきた歌舞伎の魅力や、運動文化の視点から紹介します。スポーツの基本的な運動形態により歌舞伎の演技や演出を分類してみると、ハイパフォーマンスな運動が数多く含まれることがわかります。歌舞伎役者は、今日で言うところの「スポーツ」的な身体性や技術などを、既に江戸時代より高いレベルで会得していた「アスリート」ともいえるのです。こうした「スポーツ」や「アスリート」という視点から、時には自らの身体一つで、時には道具を用いて生み出される歌舞伎のダイナミックな演技や演出を、錦絵や公演記録写真、歌舞伎の舞台で実際に使われる衣裳や小道具等の資料を通して、歌舞伎初心者にもわかりやすく紹介します。

【会期】開催中～9月21日(火)
【開室時間】10時～18時
【9月休室日】なし
【入場制限】25名以内 ※展示室内の混雑緩和のため
【問合せ先】国立劇場調査資料課
☎03-3265-7061(直) [平日10時～17時]

●図書閲覧室 (2階)

歌舞伎・文楽・演芸などの芸能関連図書や、国立劇場・国立演芸場の公演関連図書が閲覧できます。
(閲覧希望日前日までに要予約/入場制限:上限10名)

国立劇場
伝統芸能情報館
展示・イベント情報

研修便り
研修生募集要項

国立演芸場

国立能楽堂

国立文楽劇場

国立劇場おきなわ
新国立劇場

9月公演カレンダー

芸術文化振興基金

インフォメーション

◎開室時間:平日の11時～16時
◎休室日:土・日・祝日・月末整理日
◎予約・問合せ先:☎03-3265-6300(直)
[開室日11時～16時]

【国立劇場】

視聴室 (3階)

国立劇場・国立演芸場の主催公演のうち、記録映像・録音があるものを視聴できます。
(視聴希望日前日までに要予約/視聴料30分ごとに110円/入場制限:上限3名)

◎開室時間:平日の11時～16時
◎休室日:土・日・祝日・月末整理日
◎予約・問合せ先:☎03-3265-6479(直)
[開室日11時～16時]

【文化デジタルライブラリー】

<https://www2.nijac.go.jp/odlib/>

伝統芸能を調べる・見る・学ぶためのウェブサイトです。
○調べる:国立劇場、国立演芸場、国立能楽堂、国立文楽劇場の過去の自主公演について調べることができます。
○見る:錦絵やプロマイドなど、伝統芸能に関する資料を見ることが出来ます。
○学ぶ:舞台芸術の魅力をわかりやすく紹介するコンテンツで学ぶことができます。

【国立演芸場】

展示

1階演芸資料展示室 入場無料

演芸資料展 「江戸の名どころ 斬めぐり」

現在、江戸時代の言葉でいう「流行病(はやりやまい)」と向き合いながら、新しい生活様式で過ごす日々が続いています。行楽シーズンに遠出できないこともあり、テレビや書籍等では、写真や映像を通して日本を見つめ直そうという特集も少なくありません。
今回の展示では、落語に縁のある江戸・東京の姿や名所を、国立劇場に収蔵されている貴重な錦絵や演芸資料でめぐります。展示を見ながら、改めて落語の楽しさを感じ、ちよつとした旅気分を味わっていただければと思います。



【会期】開催中～11月23日(火・祝)
【開室時間】10時～17時
【9月休室日】21日(火)・22日(水)・24日(金)・27日(月)・29日(水)・30日(木)
※公演の都合により休室日が変更になる場合があります。
【入場制限】8名以内 ※展示室内の混雑緩和のため
【問合せ先】国立劇場調査資料課
☎03-3265-7061(直) [平日10時～17時]

研修便り

独立行政法人日本芸術文化振興会では、伝統芸能の次代の担い手を養成するため、歌舞伎、文楽、能楽、大衆芸能、組踊の各分野で研修を行っています。令和4年度は歌舞伎俳優、歌舞伎音楽（竹本・鳴物・長唄）、大衆芸能（太神楽）の研修生を募集します。

[連載] 研修インタビュー

舞台上で活躍中の研修修了者や研修講師の方々をご紹介します。

第4回 なかむらうめの 中村梅乃（歌舞伎俳優 第14期歌舞伎俳優研修修了）

Q. 研修生になろうと思ったきっかけをお話してください。

A. 小学4年生の時に初めて歌舞伎を観て、一目で虜になりました。それ以来、毎月歌舞伎座の3階席や幕見席に通ううちに、舞台上に立ちたくくなりました。歌舞伎とは関係のない一般家庭出身の人でも役者になれると知って、一日でも早く修業を始めようと思い、中学卒業時に研修生に応募しました。

Q. 研修生時代に、特に好きな授業は何でしたか？

A. 歌舞伎実技はもちろん楽しかったですが、研修生になる前から三味線を習っていたこともあり、楽器の授業も好きでした。学術系の講義では、歌舞伎の歴史や演目の解説などのお話を伺えて、勉強になりました。

Q. 舞台上に立つ時に心がけていることを教えてください。

A. どんな役でも、行儀よく品よく勤めるよう、自らを戒めています。主役の方が演じやすいように、出しゃばらず、さりげなく芝居の雰囲気を出すことは、私にとって永遠の課題です。



Q. 8月には「稚魚の会・歌舞伎会合同公演」や「音の会」など、勉強会（若手や、脇役を勤める俳優が大役に挑戦する等、技芸の研鑽を積む会）に多く出演なさいましたが、本興行との違いは何ですか？

A. 本興行より台詞が多くて注目される役を演じられるのは有難いですが、普段の本興行でどれだけ学んできたかが試される場ですので、普段からしっかりと芸を磨くことが大切だと再認識させられます。一方で、勉強会で大きな役を勤めることで、度胸と自信がつき、本興行に還元することができます。本興行と勉強会をどちらも経験することで、少しずつ進歩していければ嬉しいです。

Q. 研修生を目指す人にメッセージをお願いします。

A. 歌舞伎俳優は努力した分だけ成長でき、成長した分だけ報われる仕事なので、興味があればぜひ挑戦してください。諦めなければ、必ず輝けます！

インタビューの全文はHPから！

URL= <https://www.ntj.jac.go.jp/topics/kokuritsu/2021/1899.html>

●研修生募集●

【問合せ】 国立劇場調査養成部養成課

TEL：03-3265-7105（直通） 平日午前10時～午後6時（年末年始を除く）

<https://www.ntj.jac.go.jp/training/trainee.html>



歌舞伎俳優・歌舞伎音楽(竹本・鳴物・長唄)研修生 募集要項

	第27期 歌舞伎俳優	第25期 歌舞伎音楽(竹本)	第18期 歌舞伎音楽(鳴物)	第9期 歌舞伎音楽(長唄)
概要	歌舞伎の舞台にふさわしい発声、演技、所作、衣裳、化粧法を身に付け、歌舞伎俳優として舞台上に立ち、様々な役を演じます。	『仮名手本忠臣蔵』など義太夫狂言というジャンルの演目には欠かせない存在です。義太夫節を語る太夫と、太棹三味線を弾く三味線からなります。	太鼓や鼓のほか様々な楽器で、歌舞伎の儀式的音楽や、天候、自然、情景などを御簾内で演奏します。また、所作事(舞踊劇)では舞台上に出て演奏します。	御簾内で、唄と三味線によって心理描写、情景などを表現します。また、所作事(舞踊劇)では舞台上に出て演奏します。
協力団体	一般社団法人伝統歌舞伎保存会 松竹株式会社	竹本協会 一般社団法人義太夫協会 一般社団法人伝統歌舞伎保存会 松竹株式会社	歌舞伎囃子協会 一般社団法人伝統歌舞伎保存会 松竹株式会社	歌舞伎長唄協議会 一般社団法人伝統歌舞伎保存会 松竹株式会社
応募資格	中学校卒業(卒業見込みを含む)以上の男子で、原則として年齢23歳以下の者。 経験は問いません。			
募集人員	各コース若干名			
募集期間	令和3年10月1日(金)から令和4年1月31日(月)まで(応募書類必着)			
選考方法	作文、簡単な実技試験、面接を行い選考します。			
選考者	独立行政法人日本芸術文化振興会及び上記協力団体			
選考日	令和4年2月から3月上旬を予定(日程が決まり次第、応募者にお知らせします)			
選考場所	国立劇場(東京都千代田区隼町4番1号)			
研修期間	令和4年4月から令和6年3月までの2年間		令和4年4月から 令和7年3月までの3年間	
研修時間	原則として、月曜日から金曜日までの平日午前10時から午後6時まで			
研修場所	国立劇場			
研修内容	歌舞伎実技、立廻り・とんば、化粧、衣裳、日本舞踊、義太夫、長唄、鳴物、箏曲、体操、作法、講義、舞台実習、公演見学 他	義太夫、三味線、箏曲、胡弓、狂言、体操、作法、講義、習字、楽屋実習、公演見学 他	小鼓、大鼓、太鼓、大太鼓、笛、長唄、三味線、体操、作法、講義、習字、楽屋実習、公演見学 他	長唄、三味線、鳴物、謡曲、体操、作法、講義、習字、楽屋実習、公演見学 他
適性審査	研修開始後8ヶ月以内に適性審査を実施します。 不合格となった場合は、研修生の身分を失います。			
受講料	無料			
奨励制度	希望者に伝統芸能伝承奨励費の貸与資格が与えられます。			
宿舍等	遠隔地に居住する研修生には宿舍を貸与(審査有り・有料)、又は住宅費補助金を給付します。			
研修修了後	伝統歌舞伎保存会の幹旋により、幹部俳優に入門して歌舞伎俳優として舞台出演することになります。	竹本協会に所属し、同協会幹部の指導の下、竹本演奏家として舞台出演することになります。	歌舞伎囃子協会に所属し、同協会幹部の指導の下、鳴物演奏家として舞台出演することになります。	歌舞伎長唄協議会に所属し、同協会幹部の指導の下、長唄演奏家として舞台出演することになります。
お問合せ	独立行政法人日本芸術文化振興会 国立劇場調査養成部養成課 〒102-8656 東京都千代田区隼町4番1号 TEL 03-3265-7105(直通) 受付時間 午前10時～午後6時(土・日・祝日・年末年始を除く) ホームページ https://www.ntj.jac.go.jp/training/trainee.html			

※大衆芸能(太神楽)研修生も募集しています。詳細についてはホームページをご覧ください。

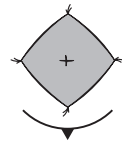
国立演芸場

公演情報

主催 独立行政法人日本芸術文化振興会

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1
 電話 03-3265-7411 (代表)

9月公演《好評発売中》



上席

真打昇進披露公演 ※番組は日替りです。

9月1日(水)〜10日(金) 13時開演 (15時45分終演予定)

落語	三遊亭 花金(4日)・笑福亭 茶光(8日)・三遊亭 金の助(5日)・笑福亭 希光(6日)・春風亭 昇羊(3・7・10日)・春風亭 昇也(1・2・9日)
落語	三遊亭 萬橋(10日)・三遊亭 兼好(3日)・三遊亭 小笑(1日)・瀧川 鯉八(9日)・昔昔亭 A太郎(2・4日)・三笑亭 夢丸(5日)・笑福亭 里光(8日)・桂 枝太郎(7日)・古今亭 今輔(6日)・ねづっち(6・8・10日)
漫談	鏡味 味千代(9日)
曲芸	マジックジェミー(1〜5日)
奇術	三遊亭 好楽(9日)・瀧川 鯉昇(2・3・5・7日)・笑福亭 鶴光(6・8日)・桂 米助(1・4・10日)
落語	真打昇進披露口上 仲入り
落語	春風亭 昇々(1日)・瀧川 鯉八(5日)・三遊亭 遊雀(2・4・10日)・桂 米福(8日)・桂 文治(9日)・桂 歌助(6日)・春風亭 柳橋(7日)・春風亭 昇吉(1日)・桂 竹丸(8日)・春風亭 昇太(2・3・7・9日)・瀧川 鯉昇(10日)・三遊亭 笑遊(4・5日)・桂 米助(6日)
音曲	桂 小すみ(9日)
曲芸	鏡味 味千代(6・8日)・鏡味 正二郎(10日)・ボンボンブラザース(1〜5日)
落語	笑福亭 羽光(1・6・8日)
落語	春風亭 昇吉(3・7・10日)
落語	春風亭 昇々(2・9日)
落語	三遊亭 小笑(4・5日)

全席指定2,000円(学生1,400円・シルバー1,400円)

中席

9月11日(土)〜20日(月・祝) 13時開演 (15時30分終演予定)

落語	三遊亭 ぐんま(17・19日)
落語	三遊亭 青森(14・18日)
落語	三遊亭 わん丈(11・13日)
落語	三遊亭 ふう丈(15・16・20日)
漫才	三遊亭 れん生(15・17日)
漫才	三遊亭 丈助(14・18日)
漫才	三遊亭 彩大(13・20日)
漫才	三遊亭 究斗(12・19日)
漫才	三遊亭 丈二(11・16日)
落語	ニックス
落語	林家 正雀
落語	仲入り
落語	夢月亭 清磨
奇術	ダーク広和
落語	三遊亭 天どん(11・15・16・19日)
落語	林家 彦いち(17・18・20日)
落語	三遊亭 白鳥(12・14日)

全席指定2,000円(学生1,400円・シルバー1,400円)

第510回 花形演芸会

9月18日(土) 17時30分開演(20時終演予定)

落語 「反対俵」 林家 つる子

上方落語 「兵庫船」 笑福亭 喬介

落語 「プレゼント」 桂 宮治

―仲入り―

落語 (ゲスト) 古今亭 菊之丞

曲芸 鏡味 仙成

上方落語 「土橋萬歳」 桂 福丸

全席指定1,800円
(学生1,200円・シルバー1,500円)

第451回 国立名人会

9月23日(木・祝) 13時開演(15時35分終演予定)

落語 「四段目」 古今亭 文菊

落語 「藁人形」 入船亭 扇辰

落語 「甲府い」 橋家 圓太郎

―仲入り―

漫才 ロケット団

落語 「竹の水仙」 三遊亭 圓歌

全席指定3,100円(学生2,200円)

特別企画公演

演芸大にぎわい (東から西から)

9月25日(土)・26日(日) 15時開演(17時20分終演予定)

上方落語	落語	漫才	曲芸	浪曲	講談	落語	漫才	漫才	奇術	漫才	音まね	漫談	
桂 福團治	三笑亭 夢太郎	ロケット団	鏡味仙志郎・仙成	春野恵子 曲師 一風亭 初月	―仲入り―	柳家 小さん	ナイツ	あさひのぼる	瞳 ナナ	マグナム小林	こばやしけん太	青空キユート	25日(土)
				澤雪絵 曲師 佐藤 貴美江		神田 すみれ							26日(日)

全席指定3,300円(学生2,300円)

※番組・出演者の変更の際はご了承ください。 ※展示情報はp.3をご覧ください。

国立能楽堂

公演情報

主催 独立行政法人日本芸術文化振興会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
電話 03-3423-1331 (代表)



9月公演 《好評発売中》

定例公演 9月8日(水) 13時

(15時15分終演予定)

狂言(和泉流) 因幡堂 野村万緑

能(喜多流) 藤戸 友枝昭世

みどころ

「因幡堂」大酒飲みの妻に愛想を尽かした夫は、新しい妻を授けてもらおうと因幡堂の薬師如来に祈願に行きます。それを知った妻は…。

「藤戸」源平の合戦の陰で口封じのため佐々木盛綱に殺された若き漁師。激しく憤る漁師の母に迫られた盛綱が甲いの管絃講を催すと漁師の亡霊が立ち現れます。

普及公演 9月11日(土) 13時

(15時30分終演予定)

解説・能楽あんない 牛若の盗賊退治 表 きよし

狂言(大藏流) 名取川 山本則重

能(観世流) 熊坂 梅若紀彰

替之型

みどころ

「名取川」物覚えの悪い僧は自分の名前を袖に書き記してもらいますが、途中で大きな川の深みにはまるとその文字が消えてしまい…。

「熊坂」大盗賊・熊坂長範が牛若丸に討たれた最期を描く作品。長刀を手に熊坂は舞台を縦横無尽に動き、夜討ちの場面を再現します。

定例公演 9月17日(金) 17時30分

(20時終演予定)

狂言(和泉流) 合柿 石田幸雄

能(宝生流) 絃上 朝倉俊樹

みどころ

「合柿」柿売りの売る柿は甘いか渋いか。柿を食べてみせよと言われた柿売りは、渋柿を食べて甘いとごまかそうとします。

「絃上」琵琶の名手・藤原師長の前で、見事な演奏を披露した老人と姥は村上天皇と梨壺女御の霊でした。村上天皇が龍神に命じて名器・獅子丸を取り寄せる場面など見どころの多い作品です。

狂言の会 9月22日(水) 13時

(14時45分終演予定)

◎家・世代を越えて

家ごとでの上演が中心の狂言を、他の家との共演で普段とは異なる魅力を味わっていただくシリーズの五回目。重鎮三氏に中堅・若手が挑む配役にも注目です。

狂言(大藏流) 萩大名 山本 東次郎

狂言(大藏流) 鏡男 茂山 七五三

狂言(和泉流) 腰祈 三宅 右近

みどころ

「萩大名」萩の花を見物に来た田舎の大名は庭の亭主に和歌を所望されます。太郎冠者に教えられた通り歌を詠もうとしますが…。

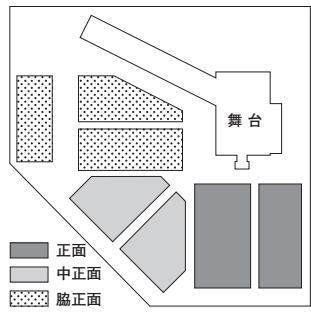
「鏡男」越後・松の山の男は都からの妻への土産に鏡を買って帰ります。鏡を知らない妻は鏡に映る自分の姿を見て…。

「腰祈」修行を終えた山伏が年老いた祖父を訪ねます。山伏が祖父の曲がった腰を伸ばそうと呪文を唱えると、たちまち腰が伸びますが…。

※全席に字幕システム有。日本語・英語選択可。

【入場料金】※()内は学生料金

	正面	脇正面	中正面
定例・普及公演	5,000円	3,300円 (2,300円)	3,000円 (2,100円)
狂言の会	4,700円	3,300円 (2,300円)	3,000円 (2,100円)



展示・イベント情報



1階資料展示室 入場無料

能楽入門

能のいでたち(扮装)に注目し、能の五番立に従って主な登場人物を面、装束、小道具等によって展示します。

能や狂言は難しくてわからないと感じてこれまで能楽堂を訪れる機会が無かった皆様にも能楽の魅力が身近に感じられるような、初めての方でもお楽しみ頂ける展示です。



2階大講義室 受講無料 事前申込制

◎国立能楽堂公開講座
9月29日(水) 14時
11月・12月の狂言と能ー親子の情愛ー
《講師》松本 雍氏(能楽研究家)

【募集】70名 ※抽選による座席指定(※大講義室内の混雑緩和のため)応募多数の場合抽選
【応募締切】9月8日(水) 必着
【応募方法】1講座につき、1名様1枚の往復はがきでお申し込みください。※重複申込無効
往信に①郵便番号②住所③氏名④連絡先電話番号⑤講座

2021年9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2★	3	4
5	6	7★	8	9★	10	11
12	13	14★	15	16★	17	18
19	20	21★	22	23★	24	25
26	27	28★	29	30★		

□ 開室日(開室時間:11:00~16:00)
★ 写真資料利用受付日

【図書閲覧室(地下1階)】
能楽関連図書や国立能楽堂公演記録資料の閲覧・視聴(予約制) ※開室時間:11時~16時(開室日は開室日カレンダー参照)
◎ 図書閲覧(無料)・公演記録視聴(有料)のご予約
03-3423-1145(直)
【入場制限】14名以内(視聴覚ブース4名・図書閲覧10名)
※閲覧室内の混雑緩和のため
※視聴覚ブースは1ブース1名利用とします。
※日程や時間、入場制限等、変更となる可能性があります。
詳しくは 国立能楽堂調査資料係にお問合せください。

の日付⑥講座タイトル、返信に住所・氏名を明記の上、左記の宛先にお送り下さい。
〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
国立能楽堂「公開講座」係
※お寄せいただいた個人情報、今回の募集以外の目的では使用いたしません。
※結果は返信はがきにてお知らせいたします。
※日程や時間等、変更となる可能性があります。詳しくは、国立能楽堂調査資料係にお問い合わせください。
※往復はがきの料金は現在126円(往信63円+返信63円)です。郵便料金にご注意ください。
【問合せ先】国立能楽堂調査資料係
03-3423-1331(代) [平日10時~17時]

国立文楽劇場

公演情報

主催 独立行政法人日本芸術文化振興会

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1-12-10
 電話 06-6212-2531 (代表)



9月大衆芸能公演《小ホール》

第33回 浪曲録声会

●第一部

はばたけ千羽鶴

三原麻衣
 曲師 虹友美

寛永御前試合

京山幸乃
 曲師 一風亭初月

〈休憩〉

安珍清姫

京山幸太
 曲師 一風亭初月

桜田門外余話
 首護送

真山隼人
 曲師 沢村さくら



真山 隼人



京山 幸太



京山 幸乃

●第二部

は組小町

三原麻衣
 曲師 虹友美

寛永三馬術より
 大井川乗り切り

京山幸太
 曲師 一風亭初月

〈休憩〉

大関御所桜仙之助

京山幸乃
 曲師 一風亭初月

徂徠豆腐

真山隼人
 曲師 沢村さくら



三原 麻衣

9月11日(土)

第一部=11時30分開演(13時50分終演予定) 第二部=15時開演(17時20分終演予定)
 全席指定2,200円(学生料金[電話・窓口で販売]1,500円)

好評発売中



9月大衆芸能公演《小ホール》

第115回 上方演芸特選会

落語 桂 笑福亭 智丸 (15日・17日)
慶治朗 (16日・18日)

浪曲 天中軒 月子

ジャグリング 渡辺 あきら

講談 旭堂 南北

《伸入》

浪曲 春野 恵子
落語 林家 染雀
漫才 海原 かなた

好評発売中

9月15日(水)～18日(土)

13時開演(15時20分終演予定)

全席指定2,200円(学生料金1,500円・シルバー料金(満65歳以上)1,600円[電話・窓口で販売])

2021年9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30 整理日		

□ 開室日(開室時間:11:00～16:00) ※要予約

※日程や時間等、変更となる可能性があります。
※入場制限がございます。
【会期】開催中(9月20日(月)・祝)
【開室時間】10時～18時
文楽関係図書/国立文楽劇場公演記録資料(文楽)
図書閲覧室(3階) ☎06-6212-2531(代)
◎平日・11時～16時 ※図書・視聴ともに要予約
◎休室日・土曜日・日曜日・祝日・年末年始・月末整理日



展示

1階資料展示室

入場無料

展示・イベント情報

◎常設展示
文楽入門～文楽へようこそ～

文楽の歴史や、太夫・三味線・人形等の基本的内容を、夏休み文楽公演にちなんだ資料や写真等でご紹介します。

文楽プレミアムシアター ～珠玉の舞台がオンラインで蘇る！～

国立文楽劇場で上演された名演の数々を、おうちでお楽しみください。

◎第二回配信

演目 「伊賀越道中双六」沼津の段 (昭和59年11月 国立文楽劇場)

配信期間 9月1日(水) 11時～9月7日(火) 23時59分

(再配信 9月15日(水) 11時～9月21日(火) 23時59分 ※再配信も別途チケットが必要です)

※視聴チケットの販売期間はいずれも配信終了の1日前までです。ご注意ください。

出演 竹本津太夫(四代)、竹澤團七、吉田玉男(初代)、桐竹勘十郎(二代) 他

販売価格 2,500円(税込) 販売サイト イープラス「Streaming+ (ストリーミングプラス)」

※詳細はホームページをご確認ください。



※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、公演中止や資料展示室等を休室することがございます。
各種情報につきましては、随時、国立劇場おきなわのホームページに掲載いたします。

◇ 9月主催公演のご案内 ◇

▶第60回普及公演 沖縄芝居鑑賞教室「黒島王物語」

沖縄芝居をより親しみやすく感じていただけるよう、初めて鑑賞する方にも見やすい作品を取り上げ、沖縄芝居の普及を図ります。昨年度上演予定でしたが、やむなく第一幕のみ抜粋し、無観客収録配信に切り替えた渡嘉敷守良作の「黒島王物語」を再度取り上げて全幕上演します。第一部では、雑踊や短編歌劇の上演に加え、沖縄芝居の歴史や鑑賞のポイントを紹介しながら、沖縄芝居の魅力を堪能していただきます。

【日程】9月17日(金) 14時開演 字

【料金】2,300円

▶第32回沖縄芝居公演 「与那国シヨンガネー」[黒島王物語]

渡嘉敷守良の傑作「黒島王物語」を高宮城実人氏演出のもと、全幕を初上演します。見所満載の本作品は、沖縄芝居ファンだけでなく、初心者にも楽しんでいただける内容で、劇場ならではの舞台機構を活かし、本作品の魅力を存分に堪能していただきます。第二部では、親子の情愛を描いた名作歌劇「与那国シヨンガネー」を瀬名波孝子氏を監修に迎え、人情豊かな沖縄芝居の世界を紹介します。また、9月18日の「しまくとぅばの日」に関連させて、島言葉・ウチナーグチの継承、普及にも努めます。

【日程】9月18日(土) 14時・18時開演 字

【料金】4,000円

▶公演記録鑑賞会&特別講座「御冠船踊と花火」

約300年前、中国からの使者・冊封使をもてなす宴では様々な芸能が披露されていました。今回は御冠船踊と花火をテーマに講座と映像鑑賞およびからくり花火の復元鑑賞を行います。

【日時】10月12日(火) 18時開演(17時15分開場)

【場所】国立劇場おきなわ 大劇場

【入場料】500円

【お問い合わせ】調査養成課 ☎098-871-3318

字 字幕(標準語訳を表示)

レファレンスルームのご案内

【開室日時】火・水・木・第2・第4土曜日
10時~12時・13時~17時

【休室日】月・金・日・第1・3・5土曜日
祝日・慰霊の日(6月23日)
年末年始(12月28日~1月3日)

【閲覧資料】①芸能関係図書・雑誌・新聞等
②国立劇場おきなわ自主公演記録映像
(※視聴は有料30分ごとに50円)

資料展示室便り

令和3年度第2回企画画展「子どもと芸能」

【展示期間】開催中~9月12日(日)

【開室時間】10時~18時(入場無料)
(夜公演の際は、閉館まで開室)

【展示内容】子どもに関する芸能について、組踊、琉球舞踊、民俗芸能など様々な角度から紹介します。

◇ 新国立劇場 初台アート・ロフト 展示企画のご案内 ◇

舞台衣裳展示 パレード展



新国立劇場で上演した作品から、舞台関連の品々をオープンスペースで展示する「初台アート・ロフト」では、現在、舞台衣裳展示『パレード展』を開催しています。

1917年、第一次世界大戦中にバレエ・リュスにより上演されたバレエ公演『パレード』は、ジャン・コクトー、エリック・サティ、パブロ・ピカソなどが制作に名を連ね、その強烈な社会風刺と挑戦的な演出で話題となりました。

その現代社会にも通じるテーマに着想を得て、初台アート・ロフトの新展示のタイトルを『パレード展』としました。

劇場をひとつのサーカスと見立て、怪しげな古い師や踊り子、妖精、ライオン、騎士たちなど、美しい舞台衣裳を纏った個性豊かな登場人物たちが皆様をお迎えます。


 主な展示品
 

オペラ 『魔笛』『こどものためのオペラ劇場』『ジークフリートの冒険』
『ナブッコ』『イドメネオ』『イル・トロヴァトーレ』

バレエ 『ドン・キホーテ』『眠れる森の美女』

ほか



パレード展紹介動画はこちらからご覧いただけます。
<https://youtu.be/39i8cLVrn8A>



YouTubeへリンク

現在展示スペース内の立ち入りが一部制限されております。
詳細は、<5階情報センター・閲覧室受付>にてお尋ねください。
初台アート・ロフトウェブサイト：https://www.nntt.jac.go.jp/hatsudai_art_loft/

※9月3日～12日に上演予定としておりました、海外招聘公演『ガラスの動物園』（フランス国立オデオン劇場制作）につきまして、新型コロナウイルス感染症の影響による日本への入国制限の緩和等が現時点で見通せないことから、公演を中止いたしました。何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

国立能楽堂

大阪 国立文楽劇場

9月		能楽堂	文楽劇場	文楽劇場小ホール
1	水			
2	木			
3	金	東京2020オリンピック・ パラリンピック能楽祭 能楽協会 03-5925-3871		
4	土		第21回上方花舞台 関西・大阪21 世紀協会 上方文化芸能 運営委員会 06-6110-5245	
5	日			日本舞踊協会関西支部兵庫 第一ブロック あゆみ会 花柳芳綱 0798-71-7722
6	月			
7	火			
8	水	定例公演		
9	木			
10	金			
11	土	普及公演		浪曲録声会
12	日	金春会定期能 金春会 03-5370-1266	若柳流勉強会 若柳オフィス 075-252-7717	
13	月			
14	火			
15	水			
16	木			
17	金	定例公演		上方演芸特選会 15日(水)～18日(土)
18	土	第3回東京金剛会 例会能 東京金剛会 0422-32-2796		
19	日	第二十三回 加藤眞悟明之會 加藤眞悟 045-481-8704		第5回光の会 奥村旭翠 072-955-0126
20	月			
21	火			
22	水	狂言の会		
23	木	第三十六回狂言や るまい会東京公演 野村事務所 090-8323-3210		扇秀会勉強会 猿若英晃 090-1157-5986
24	金			
25	土			月清古曲保存会伝承と育成 月清古曲保存会 の為の 第46回地歌と語り 06-6484-7118
26	日		日本舞踊若柳流秀の会 若柳秀 072-876-2776	
27	月			
28	火			
29	水		前進座創立九十周年記念錦 秋公演 劇団前進座 関西事務所 06-6212-9600	
30	木	第27回能楽座自主 公演 能楽座 03-3478-8677	一万石の恋 裏長屋騒動記 愛の仮名手本篇	霜乃会本公演 霜乃会事務局 070-2635-6644

9月公演カレンダー

太字 は独立行政法人日本芸術文化振興会の主催公演

国立劇場

国立演芸場

9月		大劇場	小劇場	演芸場
1	水			真一文字の会 劇中事務所オフィスエムズ ～春風亭一之輔勉強会～ 03-6277-7403
2	木			
3	金			
4	土			桂文治独演会 桂文治後援会事務局 090-8007-7894
5	日	上方舞吉村会五世家元 吉村輝章 吉村雄輝夫23回忌追善 03-6260-6388		上席 1日(水)～10日(金)
6	月			《断小屋》一天四海 一龍志・扇遊・蝶舞・ いがぐみ 正蔵の会～舞雲の刻 03-6909-4101
7	火			
8	水			
9	木			おきやん会 おきやんでい事務局 ファイナルカーニバル 070-2150-9097
10	金		休演	
11	土		4日(土)～21日(火)	
12	日	第八十回 珠貴会 五條千嘉緒 五條流創流八十周年記念 03-3910-8393	【第一部】 寿式三番叟 双蝶々曲輪日記	立川談笑独演会 夢空間 0570-06-6600
13	月		【第二部】 卍三間堂棟由来 日高川入相花王	中席 第25回 大有企画 小遊三の会 03-3801-6799
14	火	大月みやこ ベルカールドミュージック スペシャルコンサート 03-3222-7982	【第三部】 伊賀越道中双六	11日(土)～20日(月・祝)
15	水			第21回ワザオギ落語会 劇中事務所オフィスエムズ スペシャル「團太郎ばな 03-6277-7403 し〜私、怒ってます〜」
16	木			
17	金			
18	土	雅楽公演		花形演芸会
19	日	第91回 錦会 青山 03-3401-5080		第78回 いがぐみ 扇辰・喬太郎の会 03-6909-4101
20	月	映の会／三津映の会 03-3331-3366		
21	火			
22	水			
23	木	藤間秀嘉米寿記念公演 藤間秀嘩 第30回 藤葉会 090-6536-8335	第8回 扇菊会 坂東扇菊 090-4598-3649	国立名人会
24	金			
25	土		紋の会 藤間紋 03-3261-8098	特別企画公演
26	日			
27	月			
28	火			第13回 神田紅独演会 クロスポイント 03-3405-4990
29	水			
30	木		令和3年度 報知端唄 報知新聞社事業部 鑑賞会 03-5479-1383	

国立劇場
伝統芸能情報館
展示・イベント情報
研修便り
研究生募集要項
国立演芸場
国立能楽堂
国立文楽劇場
国立劇場おきなわ
9月公演カレンダー
芸術文化振興基金
インフォメーション

国立劇場おきなわの主催公演
に関するお問合せ先

国立劇場おきなわチケットカウンター
☎ 098-871-3350

国立劇場おきなわ

太字 は国立劇場おきなわの主催公演

9月		国立劇場おきなわ大劇場	国立劇場おきなわ小劇場
1	水		
2	木		
3	金		
4	土		
5	日		
6	月		
7	火		
8	水		
9	木		
10	金		
11	土		
12	日		
13	月		
14	火		
15	水		
16	木		
17	金	普及公演	
18	土	沖縄芝居公演	
19	日		
20	月		
21	火		
22	水		
23	木		
24	金		かりゆし芸能公演 安次嶺利美琉 安次嶺利美琉舞研究所 舞研究所 琉球歌劇 [北谷真牛] 090-6860-5358
25	土	「男性舞踊家の会」映像鑑賞会	
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		

国立劇場
東京都千代田区



国立演芸場
東京都千代田区



伝統芸能情報館
東京都千代田区



国立能楽堂
東京都渋谷区



国立文楽劇場
大阪府大阪市中央区



国立劇場おきなわ
沖縄県浦添市



新国立劇場
東京都渋谷区

9月公演カレンダー

新国立劇場主催公演に関する
お問合せ先

新国立劇場ボックスオフィス
☎ 03-5352-9999

新国立劇場

太字 は新国立劇場の主催公演

9月		オペラパレス	中劇場	小劇場
1	水			
2	木			
3	金			
4	土			
5	日			
6	月			
7	火			
8	水			
9	木			
10	金	藤原歌劇団公演「清教徒」		
11	土	日本オペラ振興会チケットセンター 03-6721-0874		
12	日			
13	月			
14	火			シス・カンパニー公演 「友達」
15	水			03-5423-5906
16	木			
17	金			
18	土		「初秋のクラシック・コンサート」	
19	日		たちばな出版 0120-992-167	
20	月			
21	火			
22	水			
23	木			
24	金			
25	土		小林紀子バレエ・シアター公演 「バレエ・ダブルビル2021」	
26	日		03-3987-3648	
27	月			
28	火		朗読劇「湯布院奇行」	
29	水		TBS イベントダイヤル 0570-002-029	絶対青春合唱コメディ【SING!!!】 -空の青と海の青と僕らの学校-
30	木			

- ご相談は随時受け付けています（土・日・祝日を除く）。分野ごとの
 問合せ先へご連絡ください。
- 応募相談への参加は応募の必須条件ではありません。



文化芸術振興費補助金による助成事業

文化庁からの補助金により、芸術の水準向上に直接的な牽引力となる舞台芸術の創造活動や、国際的な舞台芸術の創造活動、劇場・音楽堂等が主体となって行う実演芸術の創造発信、優れた日本映画の製作活動等に対して助成しています。

舞台芸術創造活動活性化事業

助成対象分野	問合せ先(電話)	応募受付	応募相談(要予約)
音楽	03-3265-6077	11月1日(月) ～19日(金)	オンラインによる応募相談を予定しています。詳細が決まりましたら、HPでご案内する予定です。
舞踊	03-3265-6192		
演劇	03-3265-6365		
伝統芸能	03-3265-6394		
大衆芸能			

国際芸術交流支援事業

助成対象分野	問合せ先(電話)	応募受付	応募相談(要予約)
海外公演	03-3265-6077 03-3265-6338	応募受付期間が決まりましたら、HPでご案内する予定です。	オンラインによる応募相談を予定しています。詳細が決まりましたら、HPでご案内する予定です。
国際共同制作公演 (海外公演・国内公演)			
国際フェスティバル			

劇場・音楽堂等機能強化推進事業

助成対象分野	問合せ先(電話)	応募受付	応募相談(要予約)
地域の中核劇場・音楽堂等 活性化事業	03-3265-6032 -7021 -6018	11月1日(月) ～19日(金) ※応募書類の提出先は振興会が委託する事務局宛です。詳しくは募集案内をご覧ください。	オンラインによる応募相談を予定しています。詳細が決まりましたら、HPでご案内する予定です。
共同制作支援事業			
劇場・音楽堂等間 ネットワーク強化事業			

映画製作への支援

助成対象分野	問合せ先(電話)	応募受付	応募相談(要予約)
劇映画	03-3265-6312	【第1回募集】 11月1日(月) ～19日(金)	オンラインによる応募相談を予定しています。詳細が決まりましたら、HPでご案内する予定です。
記録映画		【第2回募集】 令和4年5月16日(月) ～27日(金)	
アニメーション映画			

(注) 第1回募集分と第2回募集分では対象となる作品の完成時期が異なります。



芸術文化振興基金

■令和4年度「助成対象活動募集」のご案内

令和4年度の助成対象活動の募集がまもなく始まります。応募予定者を対象としたオンラインによる予約制の応募相談を受け付ける予定です。

詳細はホームページ (<https://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html>) でご案内する予定です。



芸術文化振興基金による助成事業

芸術文化振興基金の運用益により、芸術団体等の行う文化の振興又は普及を図るための活動に対して助成しています。

舞台芸術・美術等の創造普及活動

助成対象分野		問合せ先(電話)	応募受付	応募相談(要予約)
現代舞台芸術創造 普及活動	音楽	03-3265-6077	11月1日(月) ～19日(金)	オンラインによる応募相談を予定しています。詳細が決まりましたら、HPでご案内する予定です。
	舞踊	03-3265-6192		
	演劇	03-3265-6365		
伝統芸能の公開活動		03-3265-6394		
美術の創造普及活動		03-5213-4175		
多分野共同等芸術創造活動		03-3265-6045		

国内映画祭等の活動

助成対象分野	問合せ先(電話)	応募受付	応募相談(要予約)
映画祭	03-3265-6312	【第1回募集】 11月1日(月) ～19日(金)	オンラインによる応募相談を予定しています。詳細が決まりましたら、HPでご案内する予定です。
日本映画上映活動		【第2回募集】 令和4年5月16日(月) ～27日(金)	

(注) 第1回募集分と第2回募集分では対象となる活動の実施期間が異なります。

地域の文化振興等の活動

助成対象分野		問合せ先(電話)	応募受付	応募相談(要予約)
地域文化施設公演・ 展示活動	文化会館公演	03-5213-4169	11月1日(月) ～19日(金)	オンラインによる応募相談を予定しています。詳細が決まりましたら、HPでご案内する予定です。
	美術館等展示	03-5213-4174		
アマチュア等の文化団体活動		03-5213-4164 03-5213-4167		
歴史的集落・町並み、 文化的景観保存活用活動		03-5213-4172		
民俗文化財の保存活用活動				
伝統工芸技術・文化財保存技術の 保存伝承等活動				

文楽技術職員 ^{かつら} 鬘・^{とこやま} 床山担当
〈アルバイト(正職員登用制度有)〉募集のお知らせ

独立行政法人日本芸術文化振興会では、国立文楽劇場(大阪)において、文楽公演を支える「鬘・床山」の業務に携わる技術職員を育成するために、意欲ある人材を募集します。未経験の方もご応募いただけます。詳しくは当振興会ホームページの採用情報をご覧ください。



- 担当分野 鬘・床山
- 募集人数 2名
- 応募資格 高等学校卒業以上
- 勤務期間 令和3年11月1日～令和4年4月30日

上記はアルバイトとしての勤務期間です。アルバイト勤務の後、嘱託職員採用試験を実施し、合格者は嘱託職員として勤務していただきます(1年間)。その後、職員採用試験を実施し、合格者は正職員として採用します。

- 応募期間 令和3年8月13日～9月28日
- 選考 一次試験:書類選考
二次試験:作文・面接(10月13日予定)
- 試験会場 国立文楽劇場(大阪)

【問合せ・応募先】

独立行政法人日本芸術文化振興会
国立文楽劇場 事業推進課事業推進係
〒542-0073 大阪府大阪市中央区日本橋1-12-10
☎06-6212-5214 (土・日・祝日を除く 9時30分～18時15分)

※採用情報は こちらから <https://www.ntj.jac.go.jp/recruit/3519.html>
仕事内容を紹介するページもございます。ぜひご覧ください。

「日本の美」を体感する 多様な展覧会・公演・芸術祭を全国で開催中

伝統芸能発見! —Discover 伝統芸能—

外国人や初心者の方々向けに、解説や多言語対応に配慮した「Discover KABUKI」「Discover BUNRAKU」「Discover NOH & KYOGEN」などの伝統芸能を上演します。

■国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場・伝統芸能情報館 ▶令和3年6月~12月



京の国宝 —守り伝える日本のたから—

古都の人々が、日本の自然や気候風土に沿いつつ生み出してきた、京都ゆかりの国宝や皇室の至宝70件余りを含む約120件をご覧ください。

■京都国立博物館 ▶令和3年7月24日~9月12日



隈研吾展 新しい公共性をつくるための ネコの5原則

世界的な建築家、隈研吾がアジアの環境から学んだ美意識を、模型、写真、映像で紹介いたします。

■東京国立近代美術館
▶令和3年6月18日~9月26日

オドンパザル近代美術館 (トルコ) 2019@Erieta Attali



イサム・ノグチ発見の道

20世紀を代表する芸術家イサム・ノグチ(1904~1988)の業績を振り返る展覧会です。国内外から作品を集めた大型彫刻を中心に約90件を展示し、ノグチの個展としては国内過去最大級の規模で開催します。

■東京都美術館 ▶令和3年4月24日~8月29日



Photo: Sadamu Saito

東京2020オリンピック・ パラリンピック能楽祭

日本の魅力を発信する特別公演として、日本の「四季」「自然」「旅」などをテーマに、各流儀を代表する特別曲を特殊演出付で上演します。

■国立能楽堂 ▶令和3年7月27日~29日、8月2日~3日、8月27日、9月3日



大江戸の華 —武家の儀礼と商家の祭—

世界史上でも稀な平和な時代の下で発展し、浮世絵などの個人的な文化を育んだ大都市江戸のすがたを、武家や商家の暮らしの「ハレ」の場面に注目して紹介します。

■東京都江戸東京博物館
▶令和3年7月10日~9月20日



北陸工芸の祭典 GO FOR KOGEI 2021

「工芸の時代、新しい日常」をテーマに、「現代アート化する工芸」と「デザイン化する工芸」の2つの潮流を踏まえた2つの特別展を富山、石川、福井で同時展開するとともに、工房見学や工芸祭を巡る参加型プログラムを通じて、北陸での広域的な「アート」エリアを創出します。

■富山県、石川県、福井県 ▶令和3年8月28日~11月28日
(特別展: 9月10日~10月24日)

©Takuro Kuwata, / Courtesy of KOSAKU KANECHIKA



オルタ3 (Supported by mixi, Inc.)

北アルプス国際芸術祭2020-2021

土地固有の生活文化を表現する「食」と、地域の魅力を再発見する「アート」の力によって、北アルプス山麓の豊かな自然環境や風土、歴史・文化などの地域資源を世界に発信します。

■長野県大町市 ▶令和3年8月21日~10月10日



親子のギャラリー まるごと体験!日本の文化リターンズ

東京国立博物館にある文化財の中から「浮世絵」「よろい」「きもの」「漆工芸」をテーマにした体験型展示です。多様な来館者が日本文化を楽しみ、直感的に理解できる体験を提供します。

■東京国立博物館 ▶令和3年7月20日~9月5日



子どもたちとアンドロイドが創る新しいオペラ Super Angels スーパーエンジェル

科学技術や共生をテーマに、アンドロイドと子供たち、オペラ歌手と合唱団、バレエダンサーにオーケストラ、そして映像やデザインも一体となった新しいオペラを上演します。

■新国立劇場 ▶令和3年8月21日~22日

京都国際マンガ・アニメフェア

日本の文化である「マンガ」「アニメ」の総合見本市や市内回遊イベントの開催を通じて、文化財だけでなくメディア芸術も集積する「コンテンツ都市・京都」の多様性を国内外に発信します。

■京都市 ▶令和3年4月~令和4年3月



アイヌ文化フェスティバル

全国からアイヌの伝承者が参集し、アイヌの伝統楽器であるムックリの演奏やアイヌの伝統舞踊を披露します。

■札幌文化芸術劇場 hitaru
▶令和3年9月18日



※日本博各事業については、この度の新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、中止・延期等の可能性がありますので、各事業の詳細については、公式サイト等で最新情報の確認をお願いいたします。

日本博は、「日本人と自然」をテーマに展開する、文化芸術の祭典です。
この貴重な機会に、日本の芸術や文化をぜひお楽しみください。
詳しい情報・最新ニュース・WEBで楽しめる「デジタルギャラリー」などは、日本博のWEBサイトへ





いつも、
そばにあるおいしさ。

大切な人と食卓を囲む時。
一人で元気を出したい時。
ほっとしたい時。

みなさまのおいしい笑顔の
そばにあること。
そのおいしさを、
毎日お届けすること。

私たちは、食を通じてみなさまに、
安心をお届けします。
これまでも、これからも。
ヤマザキです。

